

【オリコンサル さらなる“情熱とやりがい” 業務効率改善など】

オリコンサル  
さらなる“情熱とやりがい”  
業務効率改善など

オリエンタルコンサルタンツは、社員一人ひとりの情熱とやりがいをさらなる高め、真に魅力ある企業を目指して

「情熱とやりがいプロジェクト」について、今期（16年9月期）から新たな活動項目を追加した。業務処理の効率化のため、「シゴトカイゼン活動」の推進（7つの全社員共通ルール、17の時短施策）を盛り込んだ。例として、午前11時から正午までは打ち合わせ、電話、作業依頼を禁止する

「集中タイムの一斉実施」に  
取り組み、午前中が終了する  
時間帯に社員が仕事に集中で  
きるようにする。また、会議、  
打ち合わせについて、時間厳  
守、目的の宣言、決定事項の  
確認などを行い、ルール運用  
を明確化する。

人材育成の強化とチームづ  
くりに向けて、「人材育成  
力の強化」に資する体系整備  
とスキル研修」の検討に着手  
し、来年春から開始する。こ  
のほか、女性社員自らが成長  
し、会社がそれをサポートす  
ることを目的とした「Smil  
e-3S活動」についての

委員会を立ち上げた。制度活  
用事例や女性キャリアを紹介  
する女性社員働き方ガイドラ  
インを策定するほか、女性活  
躍推進法を見据えたKPI指  
標（重要業績評価指標）の設  
定、ロールモデル（手本）の  
具現化などに取り組む。

プロジェクトは、現場社員  
を代表する30〜40代の若手、  
中堅メンバーが中心となっ  
て、施策提言と推進役を担っ  
ている。全社一丸となった取  
り組みの結果、毎年の全社員  
満足度調査結果が3年連続で  
アップするという実績を上げ  
ている。